

後継者として“何を学び、どう動く”べきか？ 後継者のための企業経営講座

研修のねらい

「経営を上手くやっていけるのだろうか」「古参の幹部や社員達とコミュニケーションがとれるのだろうか」など、後継者にとっての不安や悩みは尽きないものです。そうした不安や悩みを解消するための最上の改善策は、(1)「経営の原理原則」をしっかり踏まえ、(2)自社の特性を的確に把握した上で、(3)無理のない確実なアクションプランを策定し着実にクリアしていくことです。

本研修では、上記3点を踏まえ、後継者に必要な心構えや押さえるべき経営の着眼点と実践ポイントを学んだ後、事例研究を通じて事業承継の実際について考えます。また、最後にまとめとして自身の今後の行動計画を立案します。

研修期間

2027年 2/4(木)～2/5(金)
3/4(木)～3/5(金)
(計4日間 21時間)

対象者

経営幹部、管理者

- 経営後継者の方
- 「経営管理者養成コース」の受講を考えている方

定員 25名

受講料 32,000円(税込)

会場

中小企業大学校 旭川校

旭川市緑が丘東3条2丁目2番1号

研修のポイント

- ✓ 後継者が押さえておくべき企業経営の基本と実践のポイントを学びます。
- ✓ 事例や演習を通じて、リアルな事業承継のステップについて学びます。
- ✓ 将来の自社の円滑な承継への第一歩となるアクションプランを策定します。

月 日	時間	科目	内容
2/4 木	13:20～13:30	開講式・オリエンテーション	
	13:30～17:30	後継者の使命と心構え	◆後継者の役割と果たすべき責任とは？ ◆先代経営者から受け継ぐべきもの ◆後継者に共通する悩み ◆経営理念・経営ビジョン・ミッション ◆自分の“能力と経験”のたな卸し ◆後継者としての「人間力」の重要性 (To Doより、まずTo Be)
	17:45～19:15	交流会 (※)	
2/5 金	9:00～11:00		
	11:00～16:30 (昼休憩 12:00～13:00)	企業経営の基本と実践ポイント	◆企業はなぜ成長・発展できるのか？ ◆自社を取り巻く経営環境の変化を把握する ◆戦う土俵づくりと勝つ得意技みがきとは？ ◆マーケティング発想でライバルに差をつける ◆企業数字の「基本のキホン」を押さえる ◆次回の講座に向けてインターバル期間の有効活用
インターバル期間			
3/4 木	13:30～17:30	具体事例に学ぶ事業承継の勘所 (演習)	◆事業承継の成功と失敗の分岐点とは？ ◆先輩後継者達が苦労した事とその突破口 ◆後継者としての有効なリーダーシップ発揮 ◆社内・社外との良好なコミュニケーションとは ◆失敗をいかに“次へ”とつなげるのか
3/5 金	9:00～11:00		
	11:00～16:30 (昼休憩 12:00～13:00)	円滑な承継へのアクションプランづくり (演習)	◆自社の伸ばすべき点・変えるべき点の明確化 ◆自身のステップアップへのアクションプラン ◆円滑な事業承継への“キックオフ宣言” ◆まとめ (更に事業を伸ばすために)
	16:30～16:50	終講式	

※ 研修初日終了後に受講者交流会を開催します。
※ 研修内容・日程等は変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



ビジネス・コア・コンサルティング 代表
人間力経営株式会社 代表取締役
坂本 篤彦 (さかもと あつひこ)

日本マクドナルド(株)を経て、1991年、東京商工会議所入所。ベンチャー企業の経営支援等に携わる。2002年独立し、ビジネス・コア・コンサルティングを設立。
中小企業の新規事業展開など実践型のコンサルティングを展開する。中小企業大学校東京校の「経営後継者研修」や中小企業大学校旭川校の「経営管理者養成コース」ではゼミナールを担当する。2021年に後継者の「人間力」の強化・充実を図るべく人間力経営株式会社を設立し、「To Doより、まずTo Be」を合言葉に、後継者としての「在り方」の啓発にも注力している。中小企業診断士。千葉商科大学大学院客員教授。

